

事業名	児童福祉週間		調書番号	54
細事業名	児童福祉週間行事費(広報等)	財務コード	077302	
担当部課室	子育て支援 局 子ども福祉 課 児童養護 担当 (内線)		3156	

I 事業の概要

実施期間	始期 S55 年度 ~ 終期 年度
実施主体	県
目的	だれ(何)を対象に 県民全体 その対象をどのような状態にして 児童福祉の理念の周知 子どもを取り巻く問題に対する社会的関心の喚起 結果、何に結びつけるのか 児童福祉の向上
内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉の理念の周知のため、各市町村や各市町村社会福祉協議会、児童館、児童福祉施設等に児童福祉週間のポスターを配布する。 児童福祉週間のための標語を広く募集する。 児童福祉週間に合わせ、北別館に周知の垂れ幕を設置する。

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31(R1)年度	R2年度
活動指標	配布枚数	目標	250	250	250	250	250	250
		実績(見込)	250	250	250	250	250	250
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		達成区分	b	b	b	b	b	b
成果指標	/	目標	/	/	/	/	/	/
		実績(見込)	/	/	/	/	/	/
		達成率	/	/	/	/	/	/
		達成区分	/	/	/	/	/	/
決算(予算) 単位:千円		49	49	49	49	49	52	53

III 事業の評価(平成30年度の業績評価)

活動指標	b	評価	児童福祉週間のポスター配布による成果を具体的な数値で表すことは困難。しかし、当初の目標枚数どおりポスターの配付や標語の募集を行い、児童福祉の啓発につなげることができた。
成果指標	b		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

関係与の必要性	判定	<input type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (厚生労働省の「児童福祉週間実施要領」の中で県が実施することとなっている。)		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	児童福祉週間についての情報の周知並びに児童福祉全体に対する社会的関心を高めることができる。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 (厚生労働省の「児童福祉週間実施要領」に基づき事業を実施しているため)		
その他	説明			
見直しの必要性	無	厚生労働省の「児童福祉週間実施要領」に基づき事業を実施しており、見直しの余地がない。		

V 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

現行どおり	説明	
-------	----	--

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。